

九度山町 (和歌山県)	ほんまもん資源	指定・選定・認定等
	世界遺産「高野山」、真田幸村の隠れ里、そば	世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(国宝(慈尊院・弥勒菩薩坐像)) 重要文化財(丹生官省符神社・本殿三棟) 史跡(高野山町石道)、歴史の道百選、日本の道100選
	資源分類	歴史

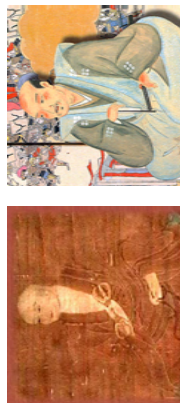


弘法大師が真言宗を開創した聖地・高野山参詣の要所であり、また、真田幸村がかつて隠棲し、再起を誓った地でもある。慈尊院・丹生官省符神社・高野山町石道という3つの世界遺産と真田庵などを核に、官民一体となった観光名所づくりを積極的に展開している。また、新たな観光資源として「そばづくり」に着目し、「歴史」と「食」をベースにしたよ魅力溢れる観光地をつくろうとする取り組みも始まっている。



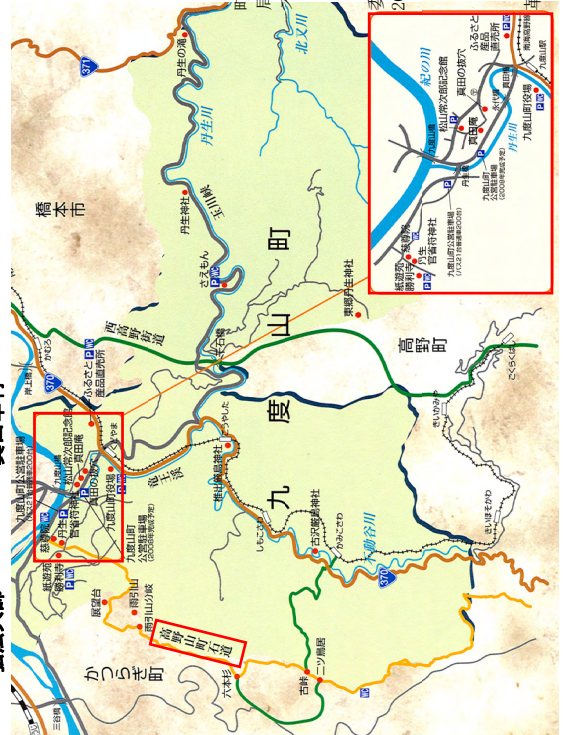
## 地域ブランド潜在能力度

資源の歴史・文化	【世界遺産】地尊院・丹生官省符神社・高野山町石道【国宝】木造弥勒菩薩像【重要文化財】丹生官省符神社本殿 他
資源に関連する人物伝	弘法大師、真田幸村、松山常次郎、大石順教尼 他
資源に関連する歴史的行事	花盛祭、真田祭、椎出鬼の舞、傘鉾、えびすのお祭り、丹生官省符祭 他
保全・継承への取り組み	“指定・選定・認定”登録、高野山町石道語り部の会、九度山町町なか活性化協議会、財団法人九度山町柿の里振興公社の活動
マスメディア登場経歴	NHK・民放各種番組 他多数
明確な特徴	弘法大師が真言宗を開創した聖地である点
地域限定	真言密教の根本道場・聖地高野山への表参道、高野山の寺領支配の拠点、真田幸村ゆかりの地、松山常次郎発祥の地、日本のへーレンケラー大石順教尼ゆかりの地



真田幸村

弘法大師



### 資源を活かした地域づくりの取り組み

- 九度山町町なか活性化協議会・・・【事業実績】パーク&ライド、語り部と出かける歴史散歩 他
- 高野山町石道語り部の会・・・【事業実績】会員の研修、町石道の保全のため定期的な会員によるウォーキング 他
- 財団法人九度山町柿の里振興公社・・・【事業実績】体験事業『柿の木オーナー事業』、地元産品直売所事業 他

### 地域づくり団体の推進体制

#### ■九度山町町なか活性化協議会

- ・20年4月14日に設立。九度山町、九度山町商工会、南海電気鉄道株式会社、九度山町まちなか魅力アップ実行委員会、和歌山県(企画部総合交通政策課、伊都振興局)で構成。振興局の政策コンペで「パーク&ライド」の導入を決め、低炭素社会づくりと高野山の活性化をからめらるターゲット
- ・予算は和歌山県と九度山町の負担金で運営。
- ・HPも立ち上げており、同遊マップやイベント情報、パーク&ライドの情報提供も行っている。
- ・「まちなか魅力アップ実行委員会」は、事業展開している組織であり、地域住民のボランティアで運営。委員は37名、うち事務局は6名があたり、リタイアした団塊世代、60歳以上の方が参画している。平成20年3月にボランティアを町内の人に公募募集した。
- ・資金面は町と県、活動も今ところ行政主導。
- ・地域応援として商工会会長が、町石道語り部の会にも参加し、年間1500人の案内をしている。
- ・実行委員会で、六紋銭のプラランターをひとつ3000円のところを1500円で販売したところ、200個売れた。
- ・神戸大学の小野寺先生の助言、アドバイス、研修を行い、まちなかでフィールドワークしている。
- ・まちづくりのワークシヨップ(住民参加)を実施し、九度山統一ロゴ検討中。ブランドづくりで意識改革を図っている。真田の六紋銭(武士の戦、三途川渡るのに必要なお金)を考えている。

